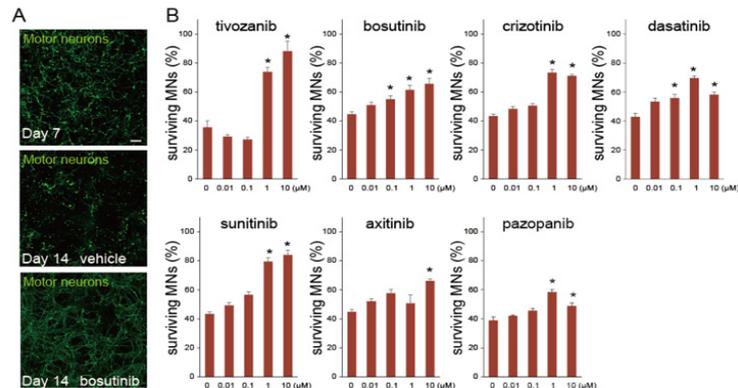


The Src/c-Abl pathway is a potential therapeutic target in amyotrophic lateral sclerosis.



ALS運動ニューロンの細胞死を抑える既存薬の効果

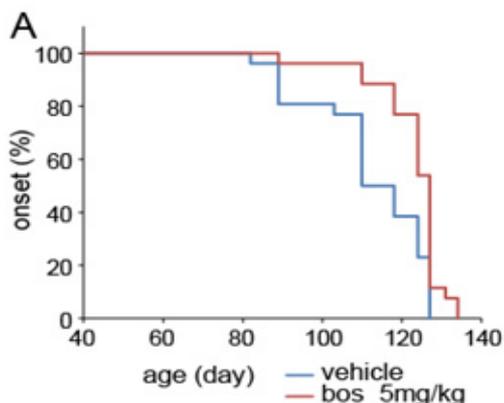
A. ALS運動ニューロンの染色像

上：iPS細胞から分化7日目のALS運動ニューロン
中：化合物を投与しない場合のALS運動ニューロン（14日目）

下：ボスチニブを投与した場合のALS運動ニューロン（14日目）

B. ALS運動ニューロン細胞死を抑える既存薬の効果

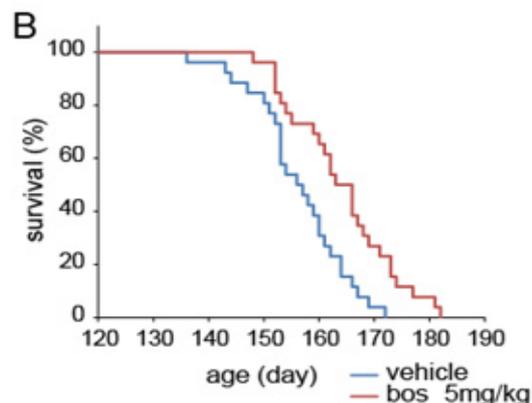
縦軸：ALS運動ニューロンの生存率；横軸：既存薬の投与量



ALSマウスにおけるボスチニブの効果

A. ボスチニブはALSマウスの発症を遅らせた。

縦軸：ALSマウスのALS発症率；横軸：日齢
赤線：ボスチニブを投与したALSマウスの発症率
青線：投与しなかったALSマウスの発症率



B. ボスチニブはALSマウスの生存期間を延長させた。

縦軸：ALSマウスの生存率；横軸は日齢
赤線：ボスチニブを投与したALSマウスの生存率
青線：投与しなかったALSマウスの生存率

Imamura K et al. Science Translational Medicine 9(391), 2017

Contact: Prof. A.Tamaoka (京都大学井上治久教授との共同研究)